



木曾岬小学校だより



2026年5月26日

☆「つなごう笑顔 ～全力で楽しもう～」☆

今年度も5月15日付け「令和8（2026）年度木曾岬小学校運動会のご案内」にて配付（マチコミにも送付済）しておりますが、5月30日（土）に運動会を行います。11日からは各学年で運動会の練習も始まり10日ほど経ちました。6年生が考えた「つなごう笑顔 ～全力で楽しもう～」のスローガンのもと、目標をもって臨んでいます。ぜひ、5月30日の本番を楽しみにしててください。

なお、昨今、性の多様性や区別する必要の有無等、人権の観点から、様々な場面で学校行事の在り方についても見直しを行っています。その中で、徒競走について、昨年度より男女の区別をしグループを決めるのではなく男女混合タイム順となりますので、お知りおきください。

☆引き渡し訓練ありがとうございました☆

5月14日（木）本年度の引き渡し訓練を行いました。

昨年度、この訓練を行っていたおかげで、その後の集中豪雨の際、実際にスムーズな引き渡しを行うことができました。日頃からの備えや万全な準備がいかに大切であることを、改めて実感しております。こうした防災の取り組みは、保護者の皆様のご理解とご協力があってこそ成り立ちます。今後とも、子どもたちの安全確保のためにお力添えをいただくことがございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

☆初めは「いやだ～」の声が・・・☆

5月18日（月）毎年地域の方にお世話になっている5年生の田植えを学校のトマトプで行いました！実は種まきの後、水の管理が難しく、一時は苗の育ちが心配される一幕も。しかし、地域の方のサポートのおかげで何とか無事に植えることができました。



泥の感触に初めは「いやだ～」と声を上げていた子どもたちも、最後には「もっとやりたい！」と笑顔いっぱいになっていました。こうして貴重な体験ができるのも、地域の方々のご協力のおかげです。秋に立派な稲穂が実り、稲刈りができる日が今から楽しみです。いつも温かく支えてくださる地域の皆様、本当にありがとうございます。

《熱中症対策について》

先週は気温が上がる日もあり、いよいよ暑い季節が近づいてきました。登下校時の熱中症対策として、今年度も昨年度購入した冷凍庫を活用し、ネッククーラー等の首冷却グッズを下校時まで冷やせるようにしていきます。なお、今年度は各ご家庭で「冷凍保管用の袋（ジッパー付き）」を1つご用意いただき、名前を書いて持たせていただきますようお願いいたします。

また、昨年度、日傘を利用していた児童からは、「自分の回りに日陰ができるので暑さが緩和する」という声もありました。両手が空いていることが望ましいですが、熱中症対策としての効果が期待できるため、学校としても使用を推奨していきたいと考えています。ぜひご家庭でもお子さんと相談してご活用ください。

お知らせ・お願い

夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン シーズン5 !!!

取組5年目となります。現在子どもたちは学級で自分の夢について考えて作成しています。子どもたちが随時持ち帰りますので、以下の説明を参考にしながら、お子さんと“大好きで夢になれること”“チャレンジしたいこと”“夢や目標ってある？考えてみたことある”などとお話いただき、「わが家の応援プログラム」への記入・学校への提出をよろしくお願いたします。（※1年生は6月に予定しています学年PTAの時間にお願する予定です。）

このキャンペーンは、夢や目標に向かってがんばる子どもたちを、周りの大人たちが応援していくものです。保護者の方の夢も、ぜひ子どもたちに語ってあげてください。

この取組で子どもたちは「『わたしががんばり宣言』を家の人も応援してくれている」と肯定的に捉えている子どもたちが86%います。この取組に期待する思いについてご理解いただければと思います。



“夢に向かってがんばる木曾岬っ子”のための「わが家の応援プログラム」について

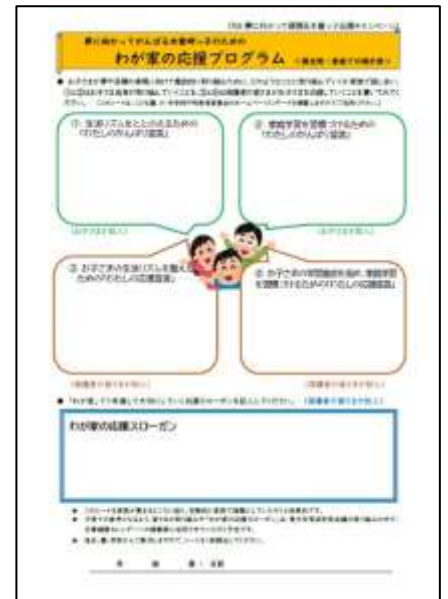
1 作成について【一人一台端末（以下：iPad）を活用：1年生は紙媒体】

①取組については、iPadを活用していきます。

まず、学校で子どもたちが「自分のがんばり宣言」を作成します。担任の先生や学級での意見交流を通じて仕上げます。

②「わたしががんばり宣言」（iPad上で作成）を持ち帰ります。ご家庭でiPadを囲み、お子さんの説明するがんばり宣言をお聴きいただき、その「がんばり」をどのように応援していこうかといったことを取組例（広報きそさき令和4（2022）年5月からの関連掲載記事等）を参考に話していただければ幸いです。

最終的にデータ上で書き込んで提出いただくことで完成です。ご家庭で、この一年間、応援していただければ…と考えています。わが家のスローガンについては、各家庭で、子どもの応援として覚えやすい、意欲が出るなどの点で言葉を考えていただければ…と思います。



2 わが家の応援プログラムの提出、活用について

ご家庭でお話をしていただき、子どものiPadに入力ください。

6月22日（月）までに、iPad上で作成し、お子さんと一緒に提出箱に入れてください。

学級担任は、iPad上で提出いただいたものを保存・共有させていただき、お子さんや保護者の方々とともに取り組みを振り返る際に活用させていただきます。

そのほかに、各ご家庭の「わが家の応援プログラム」をとりまとめ、子育ての参考にさせていただけるように情報発信をさせていただく予定です。具体的には、青少年育成町民会議の家庭教育部会において、各家庭の「わが家の応援スローガン」を取りまとめ、町の行事健康カレンダー等に掲載し、家庭教育の啓発に活用させていただきたいと考えていますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いたします。